

環境ボランティアサークル亀の子隊

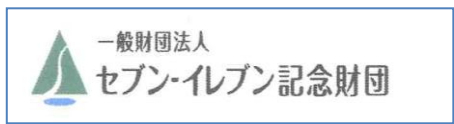
渥美半島 西の浜クリーンアップ活動

2020年02月16日(日) 10:00~11:00

Dポイントあたりの海



海はすべての命の源です。
私たちは、
大昔の人たちのように
もともともっと
海を大切にしなければ
ならないと思います。
そして、
21世紀に生きる私たちは
きれいな海を守っていきたく
と思います。



『この活動は一般財団法人セブン-イレブン
記念財団の助成を受けています。』

環境ボランティアサークル亀の子隊
連絡先090 9123 7983



みんなで、きれいな海を守りましょう



亀の子クラブ

環境ボランティアサークル 亀の子隊 通信

NO. 223 2020年01月22日号

発行責任 亀の子隊事務局

海がきれいになろうとする季節です

気温8度。しかし、そんなに冷たくなく、この季節にしては、活動日よりでした。

活動場所は、12月の活動場所の南側でした。先月見に来た時よりも、浜のゴミは少なくなっていました。しかし、植物の上にあがるとそれなりのゴミが広がっていました。海

2020年01月19日

参加者 38人

ゴミの総重量

120Kg



からの強い風で飛ばされたのでしょうか。

参加者は、植物の間に隠れているペットボトルやガラス瓶、小さくなったプラスチックゴミを、いつものように丁寧に拾い集めてくれました。

今年から隊員となった小さな隊員たちも何回目かの活動ということで慣れてきた様子で、ゴミを集めていました。

ゴミは大きなものはなく、ペットボトルとガラス瓶、プラスチック片の欠片などがほとんどでした。キャスターがついた衣装ケースの一部もありました。意外と多かったのはライターです。いつから浜にあったものなのか。驚いたのは、「給料」と書かれた紙袋です。



それも束になって埋まっていました。これもいつから浜にあるのかわかりませんが、傷み具合からすればそんなに長い期間ではなさそうです。

何とんでもこの季節は、北西の風が強く吹き、夏から秋にかけて海に流れ出たゴミ、今まで海の中を漂っていたゴミが西の浜に打ち上げられます。それは、海がきれいになるということです。何らかの要因で人間のゴミが海を汚しているのですから、海はそのゴミを吐き出せばよいと、いつも思います。

今回の活動には、岡崎市や豊田市、岩倉市からの参加者がありました。うれしいことです。4月からの参加者数が1,008人となりました。3月末までに、あと3回の活動があります。1,100人に届くでしょうか。

